

(1) 館林市議会だより (令和7年5月1日)

たてばやし

第233号

# 市議会だより

編集：館林市議会報編集委員会



新型コロナウイルス  
感染症情報はこちら



## 3月 定例会

教育長の任命についてなど  
28議案が決まりました

### 主な掲載記事

- 本会議のあらまし…………… 2～3ページ
- 予算特別委員会…………… 4ページ
- 議員個人の賛否結果一覧表…………… 5ページ
- 一般質問 (12人)…………… 6～12ページ
- 常任委員会の審査報告…………… 12ページ



館林市議会ホームページ

<https://www.city.tatebayashi.gunma.jp/li/gikai/index.html>

「里沼リゾートHotel KOMORINUのトレーラーハウス」

# 本会議のあらまし

令和7年館林市議会第1回定例会は、2月21日から3月12日までの20日間の会期で開かれました。

この定例会に市長から提案された議案等は、追加議案も含め26件で、審議の結果、いずれも原案のとおり同意、可決されました。

その他、議員提出議案2件の審議が行われました。

## 人事案件

### ▽教育長の任命について

教育長の川島健治さん（緑町二丁目）の任期が、本年3月5日をもって満了となることから、後任に中村美江子さん（分福町）を任命したいとして、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により、議会の同意を求められたもので、全員一致で同意されました。



教育長 中村美江子さん

## 条例の制定

▽刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例

### の整理に関する条例

刑法等の一部を改正する法律の施行に伴い、懲役及び禁錮が廃止され、これらに代えて拘禁刑が創設されることから、関係する6つの条例において用いられている文言を改めるもので、全員一致で可決されました。

### ▽情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例は、

本法等の一部を改正する法律の施行に伴い、関係する3つの条例において引用している条文中の項ずれを修正するもので、全員一致で可決されました。

### ▽館林市建築基準法関係手数料条例

建築基準法に係る手数料について整理し、定めるほか、脱炭素社会の実現に資するための建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の一部を改正する法律の施行による建築基準法の一部改正に伴い、現在の手数料条例の規定内容に改正及び追加を行うため、本条例を制定しようとするもので、全員一致で可決されました。

### ▽館林市建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律関係手数料条例

建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律に係る手数料について整理し、定めるほか、脱炭素社会の実現に資するための建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の一部を改正する法律の施行に伴い、

現在の手数料条例の規定内容に改正及び追加を行うため、本条例を制定しようとするもので、全員一致で可決されました。

### ▽館林市長期優良住宅の普及の促進に関する法律関係手数料条例

長期優良住宅の普及の促進に関する法律に係る手数料について整理し、定めるため、本条例を制定しようとするもので、全員一致で可決されました。

### ▽館林市都市の低炭素化の促進に関する法律関係手数料条例

都市の低炭素化の促進に関する法律に係る手数料について整理し、定めるため、本条例を制定しようとするもので、全員一致で可決されました。

## 条例の改正

### ▽館林市事務分掌条例の一部を改正する条例

組織機構改革による事務分掌の変更に伴い、「こども局」の名称を「健康こども部」に、「保健福祉部」を「福祉部」に変更するため、本条例の一部を改正しようとするも

ので、全員一致で可決されました。

### ▽館林市附属機関設置条例の一部を改正する条例

館林市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定するに当たり、新たに「館林市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定委員会」を設置する必要があるので、本条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。

### ▽館林市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の施行に伴い、時間外勤務の免除対象となる子の範囲の拡大などを行うため、本条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。

### ▽館林市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する

法律及び次世代育成支援対策推進法の一部を改正する法律の施行に伴い、同法を適用する条文を修正するため、本条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。

▽館林市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例Ⅱ雇用保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う国家公務員の退職手当の取扱いに準じて、失業者の退職手当の支給要件を見直すため、本条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。

▽館林市土砂等による埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例Ⅱ宅地造成及び特定盛土等規制法の施行に伴い、同法と重複する規制の整理等を行うため、本条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。

▽館林市手数料条例の一部を改正する条例Ⅱ宅地造成及び特定盛土等規制法に基づく中間検査の事務が群馬県から権限移譲されること

に伴い、本条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。

▽館林市公共下水道事業及び農業集落排水事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例Ⅱ地域し尿処理事業に地方公営企業法の財務規定等を適用するほか、所要の改正を行うため、本条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。

### その他の議案

▽南こども園整備工事（建築工事）請負契約の変更についてⅡ令和6年第2回定例会で議決された請負契約において生じた設計の変更に伴い、契約金額を変更するため、議会に対し、議決を求められたもので、全員一致で可決されました。

▽大志辺跨線橋補修工事基本協定の協定金額の変更についてⅡ入札を行った結果、差金が生じたことにより、その精算に伴い、協定金額を減額変更するため、議会

に対し、議決を求められたもので、全員一致で可決されました。

### 補正予算

▽令和6年度館林市一般会計補正予算（第6号）Ⅱ（全員一致で可決）

▽令和6年度館林市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）Ⅱ（全員一致で可決）

▽令和6年度館林市介護保険特別会計補正予算（第2号）Ⅱ（全員一致で可決）

▽令和6年度館林市一般会計補正予算（第7号）Ⅱ（全員一致で可決）

### 追加議案

▽令和6年度館林市一般会計補正予算（第7号）Ⅱ（全員一致で可決）

### 議員提出議案

▽館林市議会個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例Ⅱ情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律及び刑法等の一部を改正する法律の

施行に伴い、引用する文言や項ずれを修正するため、本条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。

▽館林市議会委員会条例の一部を改正する条例Ⅱ組織機構改革に伴い、市民福祉常任委員会の所管事項を改めるため、本条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。

### 令和7年度予算

令和7年度一般会計予算の総額は、4年連続で過去最大となる319億5000万円、前年度比3・6%の増となっています。

また、特別会計（下水道事業会計を含む4会計）予算の総額は、191億9001万5000円で、前年度比1・4%の増となっています。（詳細については4ページに掲載）



スマートフォンやタブレットからも視聴できます！

市議会のHP ホームページ をぜひご覧ください

<https://www.city.tatebayashi.gunma.jp/li/gikai/index.html>



市議会トップページ



←ライブ&録画映像配信はこちら

<https://smart.discussvision.net/smart/tenant/tatebayashi/WebView/rd/council.html>

なお、各議員の質問の様子は次のページからの「二次元コード」を読み取るとご覧になれます。

会議録の検索はこちら→

<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/tatebayashi/pg/index.html>

市議会だよりは、紙面の都合で本会議の要旨を掲載しています。詳しくお知りになりたい場合は会議録をご覧ください。

※3月定例会の会議録は6月上旬掲載予定です。



# 予算特別委員会

2月25日の本会議において、予算審査の重要性にかんがみ、議員全員による予算特別委員会を設置。令和7年度一般会計予算をはじめ、3つの特別会計予算及び下水道事業会計予算が付託され、3月4日から6日の3日間にわたり審査が行われました。審査の結果は、一般会計予算及び特別会計予算は賛成多数で、下水道事業会計予算は全員一致で、それぞれ原案のとおり可決すべきものと議決されました。

## 市長の提案説明による主要な施策

### 『危機対応能力が高く 良好な生活環境で暮らせる 安全安心なまち』

防災情報伝達システムを更新し、情報伝達体制の充実を図るほか、引き続き災害時用品の計画的な備蓄や自主防災活動の支援に努めていきます。また、高齢者が設置する家庭用防犯カメラの設置費用を補助し、安全安心なまちづくりを推進していきます。さらに、管理不全空家等を把握するため空家実態調査を実施し、空家等対策計画を更新するほか危険な空家の除却費用の一部を助成するなど、空家対策を推進していきます。

### 『地域で支え合い 生涯健康で暮らせる 幸福感の高いまち』

高校生世代までの医療費無料化を引き続き実施し、子育て支援を推進するほか、生活困窮者自立支援事業を実施し、生活に困窮されている方に対し、早期の自立促進を図るとともに、支えあう地域づくりを推進していきます。また、緊急通報装置の設置や介護慰労金の支給を引き続き実施し、高齢者の在宅生活を支援していきます。さらに、新たに定期予防接種に追加された带状疱疹ワクチン接種の接種年齢の対象とならない50歳以上の方に対しても、引き続き接種費用の一部を助成するなど、予防接種事業の推進に努めていきます。

### 『育てる幸せを感じ 生涯にわたり互いに学び続ける 家庭と文化を築くまち』

こども家庭センターを設置し、全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへの一体的な相談支援体制を構築するほか、こども誕生祝金を拡充するとともに、放課後児童クラブの新築工事を実施し、仕事と家庭の両立や安心して子育てができる環境づくりに努めていきます。また、妊婦初産科受診料の助成や乳幼児健康診査の1か月児健診など、母子の健康保持・増進と経済的負担軽減を図るほか、子育て支援誕生祝品の給付や産後ケア事業など、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進するとともに、学校給食の食材費高騰に対応するため、1か月当たり700円分を補填するなど、子育て世代の経済的支援及び少子化対策に努めていきます。さらに、全中学校の屋内運動場の空調設計、ダノン城沼アリーナのエレベーター設置工事及びLED照明設備改修工事を実施するほか、向井千秋記念子ども科学館のデジタルプラネタリウム機器を更新するなど、公共施設の整備を推進していきます。加えて、日本遺産推進事業において、引き続き「里沼」を生かした体

感型の事業を展開するほか、館林市日本遺産推進協議会が実施する普及啓発活動を支援するなど、シビックプライドの醸成、ブランド力向上及び交流・定住人口の増加に努めていきます。

### 『都市と自然が調和し 人と産業が躍動する 魅力あるまち』

企業誘致と市内企業の活性化による税収、定住人口の増加を図るため、引き続き産業団地等の整備に取り組むほか、ほ場整備による農地の大区画化、担い手への集積・集約化を図るため、地域の農業者や関係機関との連携・協議を推進するとともに、新規作物導入支援事業費補助金を新設し、新たな農作物を栽培する農業経営者を支援するなど、地域農業の担い手や新規就農者を引き続き支援していきます。また、住宅リフォーム資金助成金の拡大やデジタル地域通貨の発行など、地域経済の活性化に努めるほか、中央通り線出店促進事業において、2棟目となるユニットハウスを設置するとともに、創業支援事業補助金などにより、まちなかの活性化や創業者の支援に努めていきます。さらに、新たなタクシー助成システムの導入に取り組むほか、茂林寺前駅西口を整備し、駅利用者の利便性の向上に努めるとともに、館林駅東地区のまちなか再生未来ビジョンの策定やまちづくりマネジメント法人と連携した公的不動産を活用した市街地推進などに引き続き取り組んでいきます。

### 『公民連携を推進し 地域経営の視点を持つ 持続可能なまち』

出会い創出支援金を創設するとともに、わくわく地方生活実現支援金や移住定住ウェルカム支援金、定住促進通学支援金などを引き続き支給し、移住定住の促進を図っていきます。また、日本語教室指導技術研修を実施し、多文化共生社会の形成を推進していきます。さらに、高齢者などを対象としたスマートフォン教室を引き続き実施し、デジタル機器・サービスの活用を支援するほか、自治体情報システムの標準化・共通化を進めるなどのDXを推進し業務の効率化を図るとともに、市公式LINEなどによる申請手続や情報発信の充実を図り、行政サービスの向上に努めます。加えて、本市の持つ地域資源のブランディング戦略を行い、シティプロモーションに取り組むほか、広報紙やホームページ、SNSなどによる積極的・効果的な情報発信に努めていきます。

## 令和7年度 一般会計予算

歳 入			歳 出		
項 目	予算額 (千円)	構成比 (%)	項 目	予算額 (千円)	構成比 (%)
市 税	12,160,706	38.1	総 務 費	3,193,627	10.0
地方交付税	3,510,000	11.0	民 生 費	11,370,238	35.6
国庫支出金	4,653,723	14.6	衛 生 費	4,103,138	12.8
県 支 出 金	2,453,524	7.7	商 工 費	1,899,729	6.0
繰 入 金	2,945,689	9.2	土 木 費	3,785,999	11.9
諸 収 入	1,311,302	4.1	教 育 費	3,463,423	10.8
市 債	1,535,000	4.8	公 債 費	2,294,133	7.2
そ の 他	3,380,056	10.5	そ の 他	1,839,713	5.7
計	31,950,000	100.0	計	31,950,000	100.0

一般会計予算は4年連続で  
過去最大となる  
総額319億5000万円

## 令和7年度 特別会計予算

会 計 別	予算額 (千円)
国民健康保険特別会計	7,904,441
介護保険特別会計	7,086,310
後期高齢者医療特別会計	1,334,562
下水道事業	収益的支出 1,596,128
会 計 計	資本的支出 1,268,574

令和7年第1回定例会 議員個人の賛否結果一覧表

議案等名	議席番号		議員名															結果	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		18
議案第1号	教育長の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第2号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第3号	情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第4号	館林市事務分掌条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第5号	館林市附属機関設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第6号	館林市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第7号	館林市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第8号	館林市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第9号	館林市土砂等による埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第10号	館林市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第11号	館林市建築基準法関係手数料条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第12号	館林市建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律関係手数料条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第13号	館林市長期優良住宅の普及の促進に関する法律関係手数料条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第14号	館林市都市の低炭素化の促進に関する法律関係手数料条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第15号	館林市公共下水道事業及び農業集落排水事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第16号	南子ども園整備工事（建築工事）請負契約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第17号	大志辺跨線橋補修工事基本協定の協定金額の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第18号	令和6年度館林市一般会計補正予算（第6号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第19号	令和6年度館林市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第20号	令和6年度館林市介護保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第21号	令和7年度館林市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第22号	令和7年度館林市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第23号	令和7年度館林市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第24号	令和7年度館林市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第25号	令和7年度館林市下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第26号	令和6年度館林市一般会計補正予算（第7号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議員提出議案第1号	館林市議会個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議員提出議案第2号	館林市議会委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※渋谷理津子議長は採決に加わりませんので「-」となっています。

【○：賛成 ●：反対 欠：欠席】

**2月27日**

齋藤 貢一 議員（11ページ）  
○まちづくりの進め方と手法について

吉野 高史 議員（11ページ）  
○市役所職員の悲痛な叫びについて

池森 のり子 議員（10ページ）  
○通学路の安全確保についてと新しい農業の可能性について

田辺 純子 議員（10ページ）  
○保育士配置基準の見直しと保育料の無償化について

平井 玲子 議員（9ページ）  
○搾乳ができる環境整備と地域コミュニティに対する取組について

篠木 正明 議員（9ページ）  
○城沼市民プールについて

**2月26日**

飯島 一志 議員（6ページ）  
○一地域居住とシティプロモーションについて

堀口 さく枝 議員（6ページ）  
○発達障がい支援について

野本 泰生 議員（7ページ）  
○带状疱疹ワクチンの国の定期接種化について

柴田 信 議員（7ページ）  
○多文化共生社会の取組とホテル「モリヌ」について

岩上 博志 議員（8ページ）  
○本市における農業支援と多文化共生の取組について

岡野 陽子 議員（8ページ）  
○金属スクラップヤードについて  
○口腔ケアによる健康維持向上について

**一般質問**

今定例会における一般質問は2月26日・27日の2日間にわたり行われ、12人の議員が市政全般に対する諸問題について市の所信をいただきました。内容は広範にわたっており、その要旨を掲載いたします。  
（本文は質問者本人の責任をもって要約したものです。）



### 二地域居住と シティプロモーションについて

飯島 一志 議員



**質問** 新たな旅のスタイルについて伺います。

**答弁** 本市といたしましては、群馬県と連携を図りながら、リトリートを推進していきたいと考えています。

**質問** ワークেশションの拠点施設コワーキングスペースを、ホテルコモリヌに整備するというのはいかがでしょうか。



コワーキングスペース

**答弁** 今後、観光目的だけでなく、ワークেশションでの宿泊者の獲得に向け、引

き続き、指定管理者と連携していきます。

**質問** 二地域居住の取組について、考えを伺います。

**答弁** 本市におきましても、関係人口の創出につながる、二地域居住に関する取組を進めていきたいと考えており、まずは、地域の暮らしていただくこと、暮らしやライフスタイルなどに関する情報発信等を行うなど、滞在先として選ばれるような施策を進めていきます。

**質問** 移住、定住のさらなる

る促進に向けて、今後の取組について伺います。



**答弁** 昨年12月に作成した館林市企業紹介ブックについて、通学支援制度の受給者に周知するほか、組織改革でシティプロモーションの設置や、外部人材の登用による、広報専門官を配置し、効果的、効率的にシティプロモーション等に取

り組んでいきます。

**要望** 職員の皆さんには、自分も含めた「市民の幸福度向上」や「ウェルビーイング」を絶えず念頭にもつて、新たな課題を楽しく果敢に取り組むチャレンジ精神のある職員でいていただきたいと思えます。「しかし」とか「でも」ではなく、「それなら」「じゃあ」から会話が始まるワクワクする館林市役所に、市長をはじめ部課長の皆さんから変えていきましょう。



### 発達障がい支援について 帯状疱疹ワクチンの国の定期接種化について

堀口 きく枝 議員



**発達障がい支援について**

**質問** 国は、新年度より5歳児健診の取組を強化するとしていますが、本市の考えを教えてください。

**答弁** 乳幼児健康診査で発見できない場合や、読み書きや計算を始めてから特性が分かる場合もあります。実施に向け検討していき

いと考えています。

**質問** 家族への支援について、県ではペアレントメンター事業があります。内容とを考えを教えてください。

**答弁** ペアレントメンターとは、自らも発達障がいのある子どもの子育てを経験し、相談支援に関する一定のトレーニングを受けた保

護者のことを言います。当事者視点からの共感性に基づいたメンター支援は、発達障がいのお子さんを持つ保護者に対してグループ相談を実施し、共感的なサポートや地域資源の情報提供など行うものです。本市においては調査研究を行っていきたくと考えています。

**質問** ペアレントトレーナー、ペアレントプログラムの取組について教えてください。

**答弁** ペアレントトレーナーとは、子どもの行動変

容のために、保護者が褒め方や指示などの具体的な養育スキルを身につけることを目指すもので、日常生活の関わりで子どもの行動改善や発達促進が期待できます。ペアレントプログラムは、悩みを抱えた保護者同士が一緒に考え、子育てを楽しめるよう、自信をつけるためのもので、令和4年度から実施しています。



**帯状疱疹ワクチンの国の定期接種化について**

**質問** 18歳以上の基礎疾患者を補助の対象者にと要望したいと思えますが、本市の考えを教えてください。

**答弁** 帯状疱疹に罹患するリスクが高いと考えられる方は、疾病または治療により免疫不全である方、免疫機能が低下した方などと考えられています。18歳以上の高リスク者に対する助成については他の自治体の状況を確認し、検討しています。



### 多文化共生社会の取組と ホテルコモリヌについて

野本 泰生 議員



**質問** 本市の人口について、社会増となっているのは、外国人の増加が要因だと思われるが、国籍別にどこが増えているのか。

**答弁** この5年間で、順にベトナム560人、ミャンマー310人、ネパール232人、インドネシア139人、スリランカ80人

の増加となっています。

**質問** 企業から労働力の要請があり、外国人が増えているようだが、他の要因は。

**答弁** 1点目は、会社や飲食店を経営する方の増加です。2点目は、既に居住、就労している外国人が、母国から家族を呼び寄せているケースの増加です。3点

目は、ロヒンギャのコミュニティー基盤が整っていることから、ミャンマーの方が、それを頼りに転入していると考えられます。

**質問** 外国人が増えて、多文化共生社会の適正な形成が肝要だと思うが、どのように対応していくのか。

**答弁** 組織機構改革を行い、新たに多文化共生係を創設する予定です。また、日本語能力試験受験料の補助も行います。市国際交流協会をはじめ、関係機関や外国

人を雇用する企業、団体等と連携を強めながら多文化共生のまちづくりを進めていきたいと考えています。

を超えることもあるので、平日利用をいかに伸ばせるかが課題です。キャンプ場は11月末までで約880人の利用となりました。

**質問** ホテルコモリヌの利用状況は。

**答弁** レストランは、営業開始から約10か月間で、約1万2500人の利用がありました。大浴場については、現在は制限されていますが、今後指定管理者と協議していきます。宿泊施設稼働率については、平均で約20%ですが、休日は60%

し、支援していきたいと考えています。また、来年度の組織機構改革で「多文化共生係」を新設し、国際交流協会と連携しながら外国人住民への支援を、さらに進めていきたいと考えています。



### 本市における農業支援と 多文化共生の取組について

柴田 信 議員



**質問** 本市の農業支援について問う。

**答弁** まず、ほ場整備事業について野辺地区においては、地元役員の協力をいただき、賦課金の徴収率100%を達成しており、整備が順調に進んでいます。次に、昨年の高温被害やイネカメムシの影響につい

ては、特に米や野菜の品質低下が問題となり、県や市は対策を検討しています。

次に、「みどりの食料システム戦略」に基づく有機農業の推進状況については、有機農業等への支援や情報提供を行っており、来年度においても継続して支援事業を計画しています。

また、新規就農者の増加や農業法人の設立を促進するため、就農相談会や体験会を実施するほか、農業用機械の取得等を支援しています。

本市は、第6次総合計画の施策目的である「安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる」ことを目指し、今後も農業振興に努めていきます。

**質問** 本市における多文化共生の取組について問う。

**答弁** まず、総合窓口にお

いては、自動翻訳アプリがインストールされたタブレット端末を活用し、適切な対応に努めています。

次に、日本語学習支援として、日本語教室のボランティア指導者向けの指導技術向上のための研修を来年度から開始予定です。

次に、地域交流の場としては、尾曳町では、餅つき大会に外国人住民を招待し、餅つき体験などを通して地域住民との親睦を深めました。今後も同様の取組に対

して、外国人住民に対する支援の充実に向け、今後も多文化共生の実現に向けて取り組んでいきます。



### 少子化が加速していく中での 学校の管理運営について

岩上 博志 議員



**質問** 令和4年度から導入されたコミュニティ・スクールにおける3年間の取組状況について伺います。

**答弁** 各学校では、学校運営協議会において、目指す子どもの育成に向けて、必要なことは何かを熟議し、できることから様々な取組を行っています。

例えば、中学校体育の武道の授業では、地域に「なぎなた」を指導できる方がいることを生かして、地域の方々から「なぎなた」の指導を受けています。

**質問** 義務教育9年間の学びの一貫性について、現在の中学校区ごとの小中連携の実態を伺います。

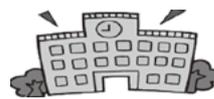
**答弁** 中学校区ごとの小中連携の実態ですが、学習面では、英語の時間に、中学生が小学6年生にオンラインで中学校生活を紹介したり、総合的な学習の時間に、里沼学習の発表と意見交換をしたりしています。しかし、学校により意識の差があることや単発的に行われていることなどの課題もあります。

**質問** 小中連携での兼務教員の働き方改革について、どのような対応をしているのか伺います。

**答弁** 本年度の兼務教員は3名おり、週の担当授業時数は、在籍校と兼務校の合計で平均18時間です。兼務教員3名が所属している学校の他の教員の担当授業時数は、平均20時間ですので、約2時間の軽減が図られていることとなります。

**質問** 子どもたちにとって最適な学習環境の整備が図られるよう、適正規模・適正配置基本計画の策定をしていくのか伺います。

**答弁** 今年度は「館林市教育環境に関するアンケート」を実施して子どもたちや保護者、市民等から貴重な声を聴くことができ、令和7年度には審議会が設置され、本格的に今後の学校の在り方を協議していくこととなります。その中で義務教育学校や中高一貫校などについても選り択肢のひとつとして捉え、議論されていくものと考えています。



### 金属スクラップヤードについて 口腔ケアによる健康維持向上について

岡野 陽子 議員



**質問** 金属価格高騰により銅線やエアコンの室外機、給湯器の盗難等が増加し、昨年、多々良沼公園の銅線が盗まれた。このような中、

**答弁** 市内10か所で、ヤードが増加し犯罪の温床になるのではと不安の声があるが、ヤードの現状は。

どの操業を把握しています。どのような業者か、国籍や運営法人など、実態を把握しているのか。

**答弁** 業者名や一部のヤードは外国籍の方が運営していることを把握しています。

**質問** 地下水や土壌の汚染などが、いつ発生するか分からない中、どのような相

談が多いのか。  
**答弁** 物品の積み下ろしや解体作業に伴い発生する騒音・振動・悪臭が主です。  
**質問** 独自の条例を制定するなど、今後のヤード対策について本市の考えは。

**答弁** 群馬県においては、ヤードを規制する条例案が2月17日に県議会へ上程されました。環境省でも有識者会議が開催されており、国と県の動向を注視していきたいと考えています。  
**要望** ぜひとも将来に向け

リスクを回避し、住民への事前説明や住宅地から離れた場所への施設設置など、住民の安全や生活環境の保全に寄与する条例制定の検討をお願いしたい。

**質問** 人生100年時代、豊かな人生を歩むためにも、妊娠初期から乳幼児期の口腔ケアについて、どのような取組を行っているのか。  
**答弁** 妊婦歯科健康診査や乳幼児健康診査にて講話、フッ素塗布、ブラッシング指導などを行っています。

**質問** 園児の虫歯ケアは。  
**答弁** 3歳以上のお子さんを対象に給食後の歯磨き指導を行っています。  
**質問** 小中学校の口腔ケアについては。

**答弁** 給食後の歯磨きを進めています。虫歯予防を含め、歯と口の健康についての啓発も行っていきます。  
**質問** 大人の口腔ケアは。  
**答弁** 20歳から70歳の5歳刻みの年齢に歯周病検診を、75歳に到達する方に歯科検診を行っています。



### 城沼市民プールについて

篠木 正明 議員



**質問** 子ども議会でスライ

ダーの再開など城沼市民

プールの改修を求める質問

がありました。この声を

どう受け止めていますか。

**答弁** 夏休みに、家族や友

達と気軽にプールを利用し

たいと望んでいると認識し

ています。

**質問** 城沼市民プールの役

割や必要性を、どう考えて

いますか。

**答弁** 水泳競技の普及、競

技力の向上や市民の憩いの

場を担ってきたと思います。

**質問** 城沼市民プールの改

修について、どのように考

えていますか。

**答弁** 現施設を造り直した

り改修するには20億円を超



### 搾乳ができる環境整備と 地域コミュニティに対する取組について

平井 玲子 議員



**搾乳ができる環境整備**

**質問** 市役所市民ホールに、

昨年度、ユニット型の授乳

室が設置されましたが、こ

の授乳室の現状は。

**答弁** 授乳用ユニット「ママ

ロ」は、お母さんとお子さ

んだけでなく、上のお子さ

んも連れて入ることが可能

です。1年間で139人の

利用がありました。センサー

により利用状況の確認がで

き、コンセントも付いていま

すので、電動式の搾乳機も

利用可能です。

**質問** 市内公共施設の授乳

室において「搾乳できます」

マークを活用し、授乳室で

も搾乳ができることが分か

るように掲示できないか。

える費用がかかることや年  
間経費が2000万円以上  
かかるため、最終的には廃  
止の方向で考えています。

**質問** 城沼市民プールは、

公共施設等全体個別設計

画で政策的評価は高いとさ

れています。また、必要性

はあると次長は答弁しまし

た。必要性があつて、政策

的評価が高いものは、お金

がかかっても残さなくては

ならないのではないですか。

**答弁** スポーツ施設には、

ほかにも改修をしなければ

ならないものもあり、ほか

に優先順位の高いものがあ

ると判断しています。

**質問** 優先順位で廃止する

のか、すぐにはできないけ

れど施設の維持継続に向け

て計画を立てるのか、大き

な違いがあります。城沼市

民プールは年間2万人以上

が利用し、その内の6割が

市外の人です。交流人口の

創出に貢献している効果を

見た上で判断すべきです。

維持継続に向けた計画を立

てるべきではないですか。

**答弁** 主に、市と区長さん

との連絡手段について進め

ています。今後も区長さん

の業務負担の軽減を図り、

成り手不足解消の一助とな

るよう、さらにデジタル化

を進めていきたいと考えて

います。

**質問** 総務省が勧める地域

交流アプリ等を活用し、地

域コミュニティの課題をデ

ジタル化によって解決でき

ないか。

**答弁** 自治会等の役員や

市町村職員の負担軽減の可

能性があることなど、非常

に有用なツールであると認

識しています。高齢者等で

デジタルデバイスを持たな

い住民を置き去りにしない

よう、紙による閲覧板など

様々なコミュニケーション

方法を併用、補完しながら、

行政区のデジタル化にも、

行政区と

連携し取

り組んで

いきたい

と考えて

います。

**答弁** 計画を見直した方が

良いのではとの質問だと思

いますが、すぐに結論が出

るものではありません。公

共施設等総合管理計画の中

で出た廃止という結論で

すので、それを優先させて

いただきたいと考えていま

す。そして、今のプールを

できるだけ

長く使える

ように努力

していきたい

と考えて

います。





### 保育士配置基準の見直しと 保育料の無償化について

田辺 純子 議員



**質問** 76年ぶりに保育士配置基準が見直されましたが、すでに保育士加算を受けている施設は新たな加算措置を受けられません。制度上の課題を伺います。

**答弁** 保育士不足が恒常化し、人員確保も容易でないことから、改善できた場合に加算措置という設定につ

ながったと考えられます。

**質問** 保育士不足のため、基準が改定されても変化がないというのは何のための改正か、さらに改善の余地があるのではないですか。

**答弁** 基準の見直しは重要ですが、基準に合わせるために必要となる保育士の確保が新たな課題となる危惧



### 通学路の安全確保についてと 新しい農業の可能性について

池森 のり子 議員



#### 通学路の安全確保

**質問** 通学路の安全対策について現在、どのような取組を実施していますか。

**答弁** 館林市通学路交通安全プログラムに基づき通学路点検を実施しています。

**質問** 児童生徒に対する交通安全教育はどのように行われているのか伺います。

**答弁** 交通安全の講話や自転車の乗り方指導、安全ポスターの掲示や自作の安全マップの作製、保護者には交通安全運動の通知を周知しています。

**要望** 子どもたちが作製したポスターや安全マップは貴重な視点が集まった資料です。学校で意見を生かし、

もありません。必要に応じて、国へ要望するなど対応していきたいと考えています。

**質問** 公立保育園の保育士は、業務を時間内に終了し、休憩時間もきちんと取れているのか伺います。

**答弁** 公立園では、職員の処遇改善につなげる取組を進めており、仕事の持ち帰りや理由なく時間外に残っていないかを園ごとに確認しています。

**要望** 働きやすい労働環境を整えて、処遇改善を図る

安全対策に役立ててください。また、保護者にも通学路の危険箇所についてのアンケートを行い、安全対策に反映するシステムを構築していただけるよう要望します。



#### 新しい農業の可能性

**質問** 収益性が低く若者が参入しづらい農業を、もうかる産業にするにはどうすればよいと思いますか。

ことが保育士の確保につながります。市として保育士の確保に向けた取組について伺います。

**答弁** 採用時期の見直しや、保育士が母校の後輩に働きかける等、課全体で保育士の確保に努めます。

**要望** 保育料の無償化は、みどり市が次年度から実施予定のほか、本市と同じ人口レベルの渋川市は令和元年から実施している。保護者の負担軽減のため、本市でも無償化を進めるべきと

**答弁** 単価の高い作物の選定や6次産業化、コスト削減、大規模化などが、もうかる農業につながるのではないかと考えています。

**質問** 過日、私は他地域の小学校跡地で行われている水耕栽培の施設を見学させていただきました。他地域の成功事例を参考に、公共施設や遊休地を活用した実験プロジェクトや企業誘致に、市として積極的に取り組む考えはあるのか伺います。

思うが、考えを伺います。  
**答弁** 子育て世帯の負担軽減に有効ですが、多額の財源が必要なため、引き続き検討していきます。

**質問** 国に先駆けて、ごども局を創設したが、どのような先進的な子育て支援に取り組んだのか伺います。

**答弁** 認定こども園化を中心に教育・保育環境を整備しました。今後、子ども家庭センターを設置し相談体制や支援体制等に取り組んでいきたいと考えています。

**答弁** 今後の検討課題として、研究していきたいと考えています。

**意見** 試験的な実験プロジェクトの実施は、地域農業の新たな可能性を広げる大きな一歩になると思います。前向きに検討ください。また、未来を担う若者に、環境にやさしいスマート農業や、農業×観光、更にはITを活用した農業など多様な選択肢を与えてあげることが私たち大人の責任ではないでしょうか。



# 常任委員会の審査報告

## 総務文教

付託された案件は、「館林市事務分掌条例の一部を改正する条例」「館林市附属機関設置条例の一部を改正する条例」「館林市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例」「館林市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例」の議案4件で、採決の結果、4議案とも全員一致をもって可決すべきものと議決されました。

## 市民福祉

付託された案件は、議案2件で、まず、「館林市土砂等による埋立て等に関する条例の一部を改正する条例」については、採決の結果、全員一致をもって可決すべきものと議決されました。次に、「南こども園整備工事（建築工事）請負契約の変更について」については、当局から説明を受け、現地

調査後に審査を行い、採決の結果、全員一致をもって可決すべきものと議決されました。

また、議会から推薦する各種委員会等委員のうち、群馬県共同募金会館林市支会委員に野村晴三議員を選出しました。



南こども園の現地調査

## 経済建設

付託された案件は、「館林市手数料条例の一部を改正する条例」「館林市建築基準法関係手数料条例」「館林市建築物のエネルギー消費

性能の向上等に関する法律関係手数料条例」「館林市長期優良住宅の普及の促進に関する法律関係手数料条例」「館林市都市の低炭素化の促進に関する法律関係手数料条例」「館林市公共下水道事業及び農業集落排水事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例」「大志辺跨線橋補修工事基本協定の協定金額の変更に

ついて」の議案7件で、採決の結果、7議案とも全員一致をもって可決すべきものと議決されました。

また、産業政策課から、北部第四工業団地造成工事の再開についての報告がありました。

そのほか、議会から推薦する各種委員会等委員のうち、館林市観光協会委員に平井玲子議員と小林但弥議員を選出しました。

## 議員研修会を開催

去る3月12日、上野労務経営法律事務所の前弁護士、上野俊夫氏を講師にお招きし、市議会議員及び市職員

を対象に、「具体例で知る「ハラスメント！」と言われないようにする接し方」と題し、知らなかったでは済まされないハラスメントのリスクや、どんな行為がハラスメントになるのかなど、具体例を挙げながら、ご講演をいただきました。



講演会の様子と講師の上野俊夫氏

## ハラスメント防止条例

議員によるハラスメントを防止し、根絶するための措置を講じ、信頼される議会の実現に資するため、令和6年第3回定例会において制定された「館林市議会ハラスメント防止条例」が、令和7年4月1日より施行されました。

## 議会を傍聴してみませんか

本会議・常任委員会・特別委員会はだれでも傍聴することができます。議会では皆さんの生活に直結した重要な問題が審議されます。市政を身近に知するためにも、ぜひ議会を傍聴してください。

手続は議会棟3階及び4階で、傍聴人受付簿に住所・氏名を記入するだけです。なお、傍聴席には限りがありますので、団体の場合はあらかじめ議会事務局までご連絡ください。

### 【6月定例会の予定】

- 6月6日(金) 本会議 (会期の決定、議案提案説明など)
- 9日(月) 本会議 (議案に対する質疑、委員会付託など)
- 10日(火)・11日(水) 本会議＝一般質問
- 12日(木)・13日(金) 委員会＝常任委員会 (総務文教・市民福祉・経済建設)
- 19日(木) 本会議＝表決

本会議は午前10時開会予定です。会議の日程、時間等は変更になることもあります。

☆一般質問の通告順位表は、6月4日(水)から市のホームページでご覧いただける予定です。  
(<https://www.city.tatebayashi.gunma.jp>⇒ページ下部の市議会をクリックしてお入りください。)